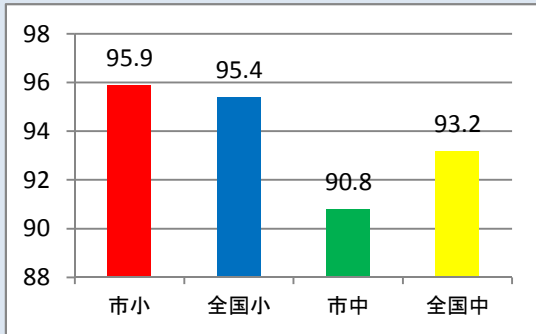


生活習慣

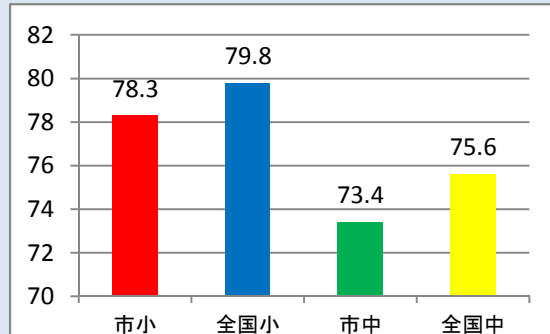
今年度の結果

○早寝・早起き・朝ごはんの習慣は、心身ともに健やかな成長につながるという認識が、定着しつつあります。今後も、家庭と連携し、子どもたちの生活習慣改善へ向け、取り組んでいく必要があります。

朝食を毎日食べている

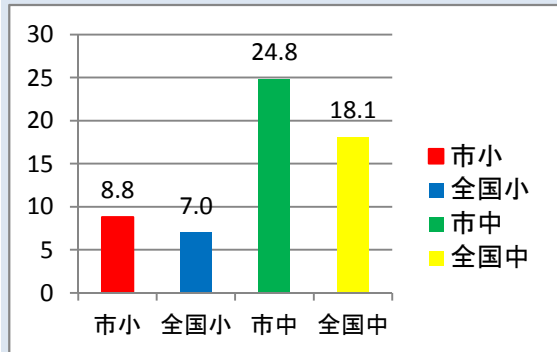


毎日同じくらいの時間に寝ている

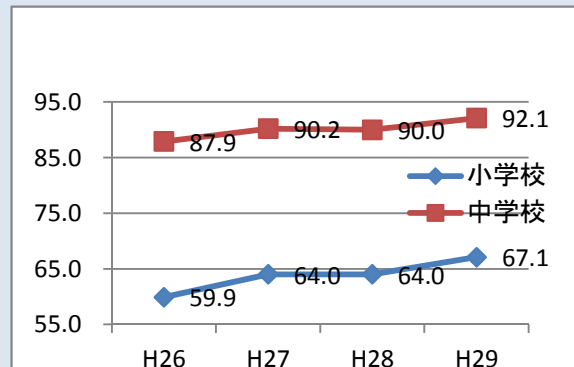


※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を足した数値で示しています。

普段(月～金曜日)、1日当たり、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットを3時間以上している

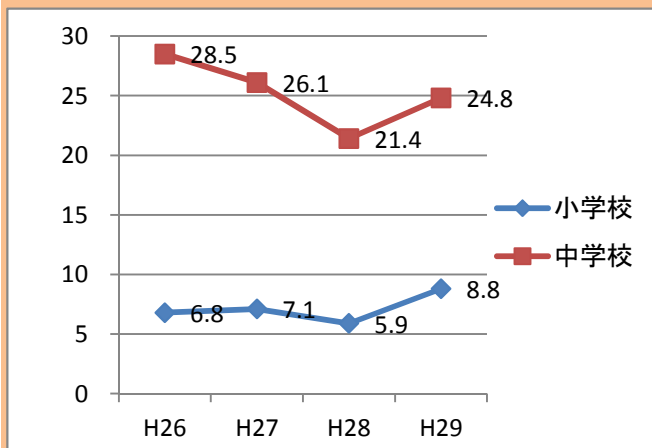


携帯電話・スマートフォン所持率 ＜経年推移＞



4年間の比較

普段(月～金曜日)、1日当たり、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットを3時間以上している



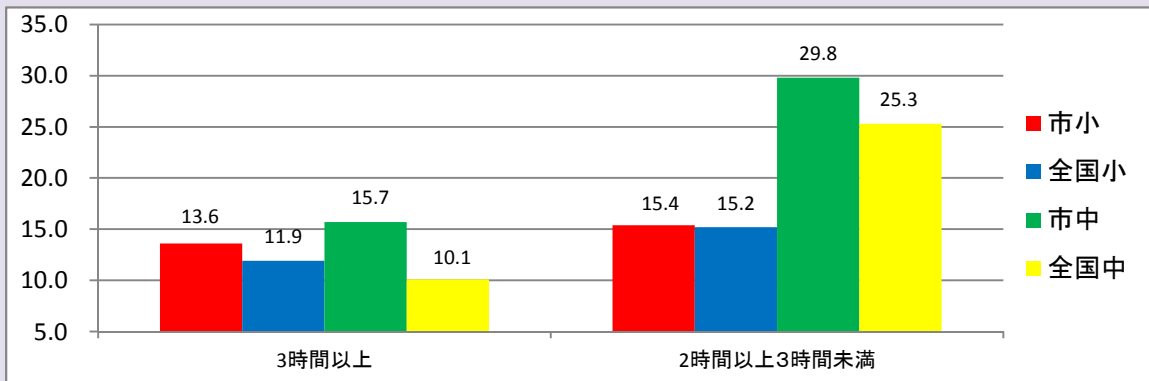
◎携帯電話・スマートフォンの利用時間については、長時間利用している児童生徒の割合が増加(中学生では4人に1人)に転じています。所持率の増加に伴い、各家庭でのルール作り等について、所持し始める小学校段階からの周知徹底を図る必要があります。

学習習慣

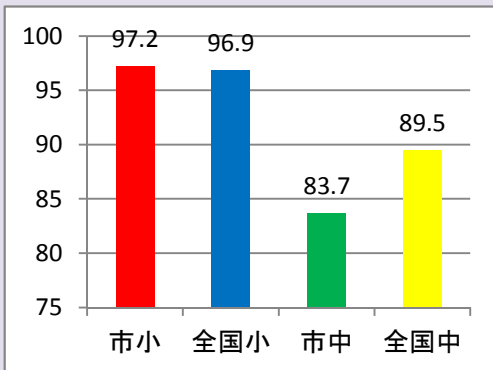
今年度の結果

○家庭学習については、内容、状況等を把握し、家庭の協力を得ながら、学校における指導につなげる必要があります。

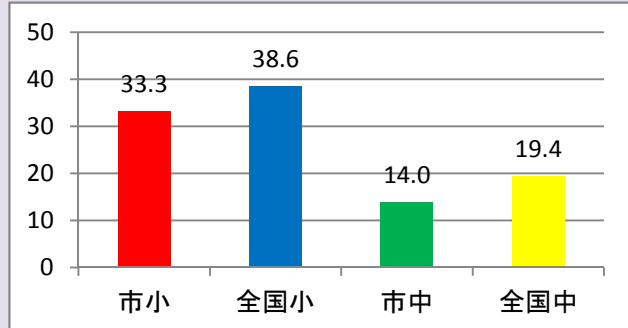
普段(月～金曜日)、1日当たり、学校の授業以外に勉強する時間(学習塾、家庭教師も含む)



家で学校の宿題をする



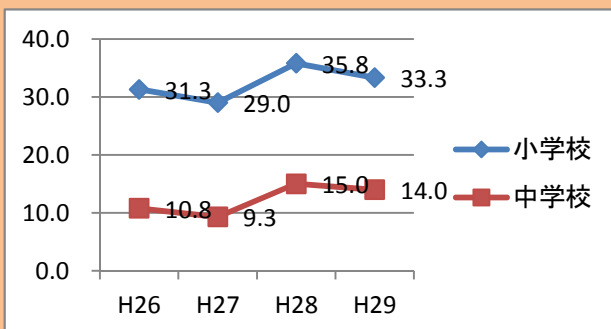
昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり借りたりするために、学校図書館・図書室・地域の図書館に行く(月1回以上)



※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を足した数値で示しています。

4年間の比較

昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり借りたりするために、学校図書館・図書室・地域の図書館に行く(月1回以上)



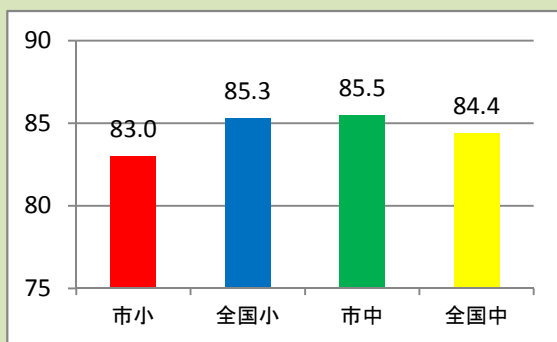
◎学校の図書室や図書館を利用については、今後も積極的な利用を図るため、学校と家庭が連携、協力して取り組む必要があります。

規範意識・自尊感情など

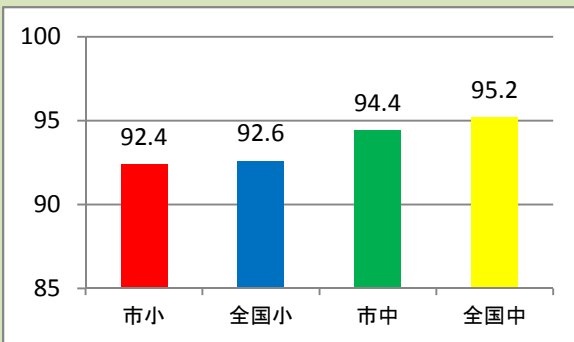
今年度の結果

○規範意識・自尊感情については、昨年度に引き続き、比較的良好です。

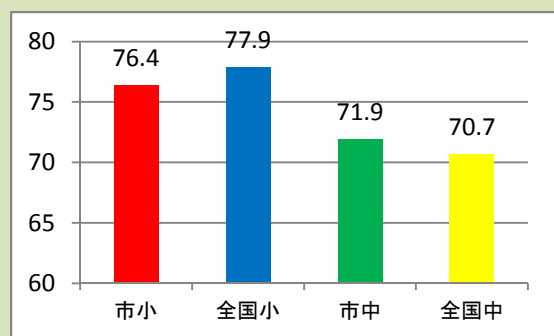
人が困っている時には進んで助ける



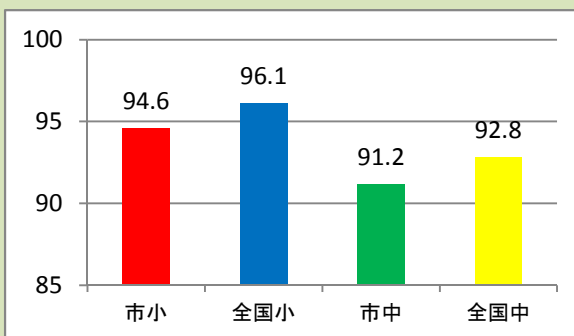
学校のきまりを守る



自分にはよいところがあると思う



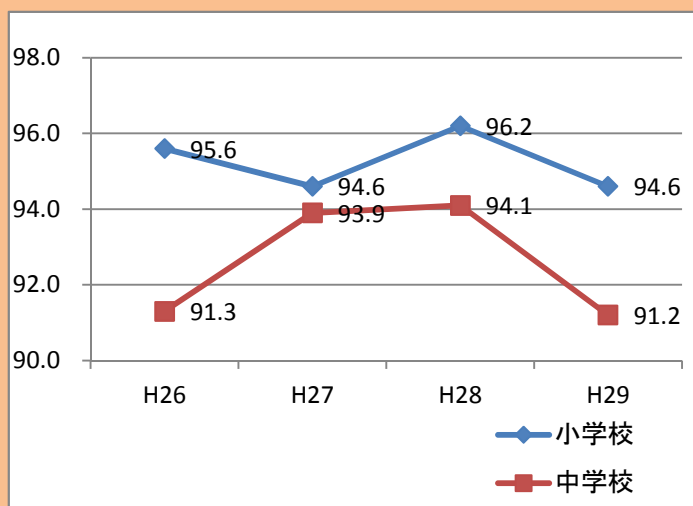
いじめは、どんなことがあってもいけない



※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を足した数値で示しています。

4年間の比較

いじめは、どんなことがあってもいけない



◎「いじめはどんなことがあってもいけないこと」「ふざけやからかいもいじめに含まれること」などの指導を引き続き徹底するとともに、今後も、「いじめ」を広義に捉え、未然防止や早期発見、早期対応に努める必要があります。

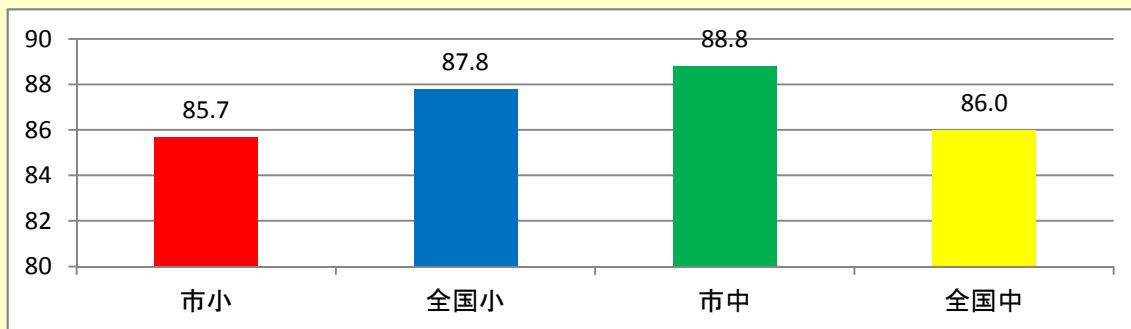
※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を足した数値で示しています。

学校・学級生活

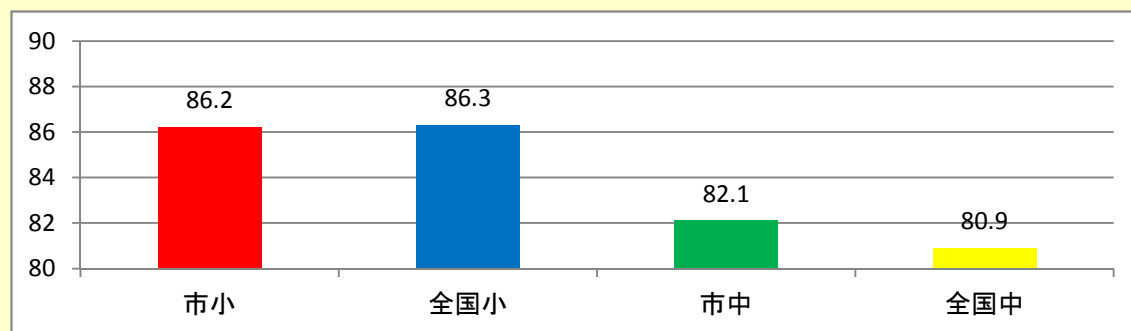
今年度の結果

○学級みんなで協力して何かをやり遂げたり、話し合ってきたりなどを決めたりすることが、学校生活の充実につながっています。

学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある



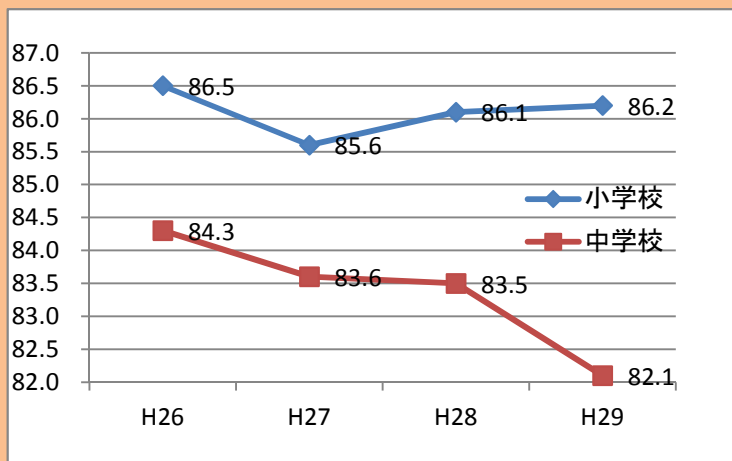
学校に行くのは楽しいと思う



※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を足した数値で示しています。

4年間の比較

学校に行くのは楽しいと思う



◎過去4年、8割以上の児童生徒が、「学校に行くのは楽しい」と感じています。しかし、そう思っていない、児童生徒が2割程度いるという事実を受けとめ、今後も、一人ひとりの個性や思いに寄り添った、児童生徒理解や支援に努めていく必要があります。

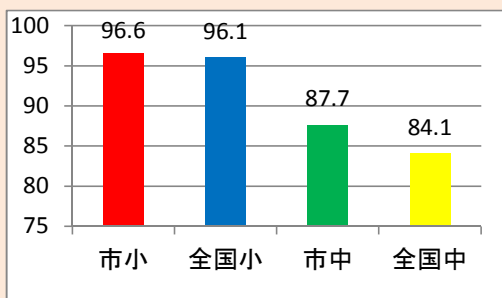
※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を足した数値で示しています。

家庭・地域

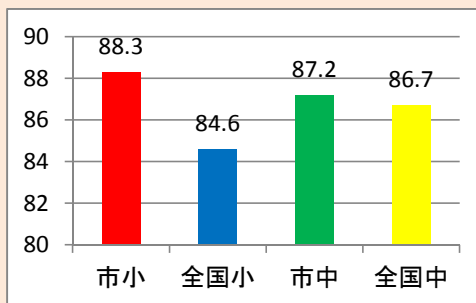
今年度の結果

○学校教育活動に対する家庭の関心は高く、協力的です。家族と一緒に地域の行事やボランティア活動等に参加しましょう。

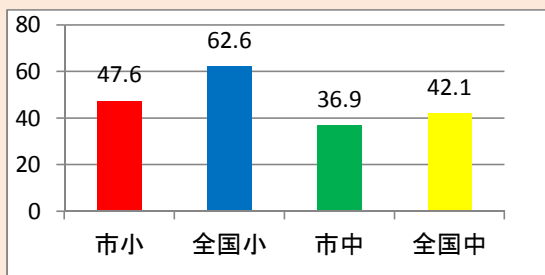
家の人が授業参観・運動会等の学校行事にきている



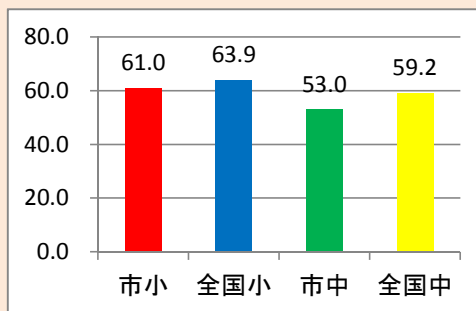
ニュース(テレビ・インターネット等)を見る



今住んでいる地域の行事に参加している



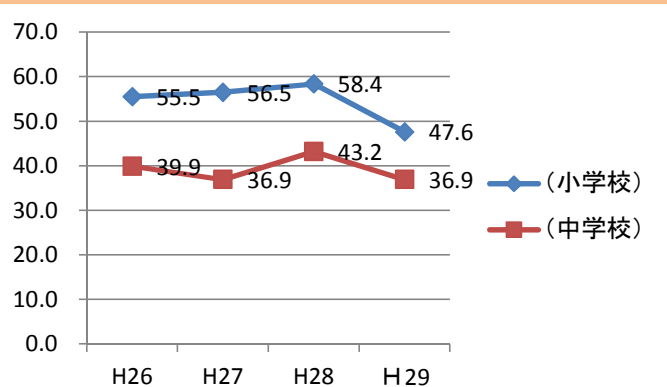
地域や社会の出来事に関心がある



※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

4年間の比較

今住んでいる地域の行事に参加している



◎児童生徒は、社会への関心が高い一方で、地域の行事への参加は、全国に比べ、下回っています。

学校・家庭・地域が連携し、積極的に、地域の行事等への参加を促していく必要があります。

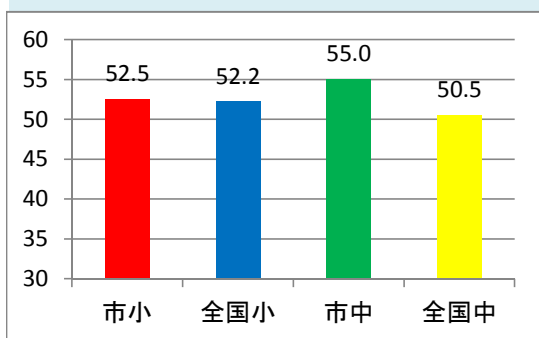
※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

言語活動について

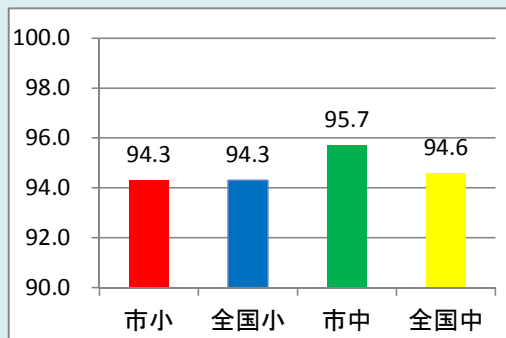
今年度の結果

○言語活動等を通して、お互いを「認め合う」意識が育っています。考えを伝えたり、話を聞いたりして、自分の考えを深めることができます。

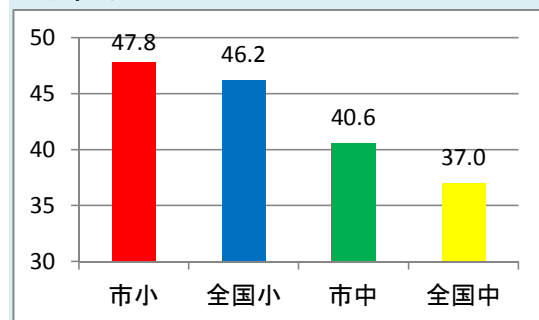
友達の前で自分の考えや意見を発表することが得意



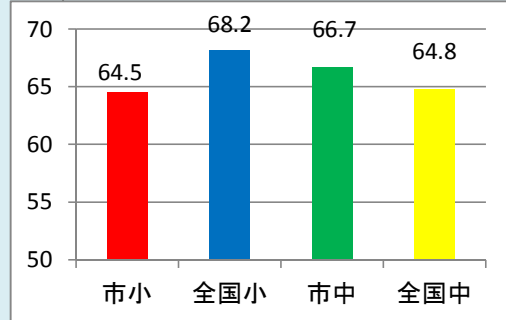
友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる



授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思わない



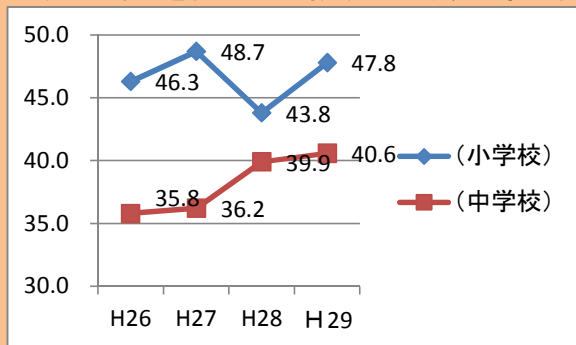
話し合い活動を通じて考えを深めたり広げたりすることができていると思いますか



※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

4年間の比較

自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思わない



◎自分の考えを伝えるために、文章に書いて表現することや発表したり説明したりすることへの意識が高まっています。学習場面だけでなく、学校生活全般において、日常的に、言語活動の取組を継続する必要があります。

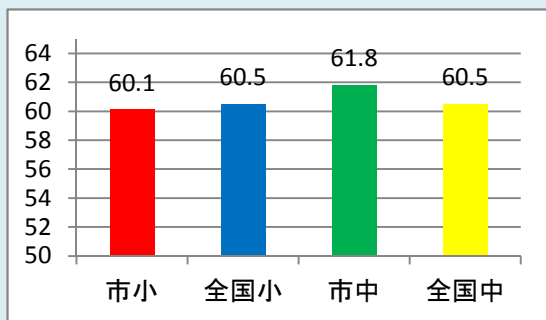
※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

学習についての関心・意欲・態度

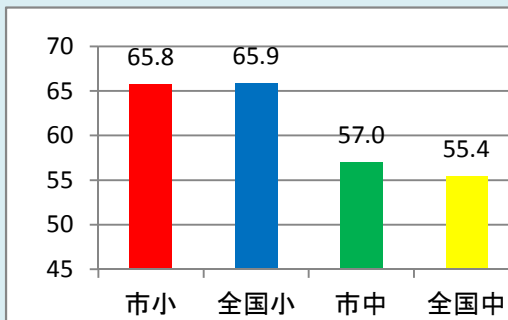
今年度の結果

○国語・算数(数学)の勉強が好きであると回答した児童生徒の割合は、高くなっています。今後は、主体的、対話的で深い学びが得られるよう指導していく必要があります。

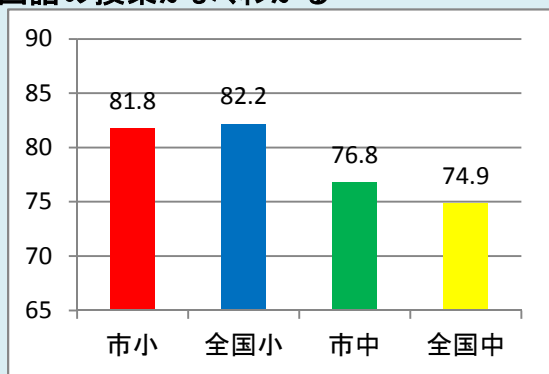
国語の勉強が好き



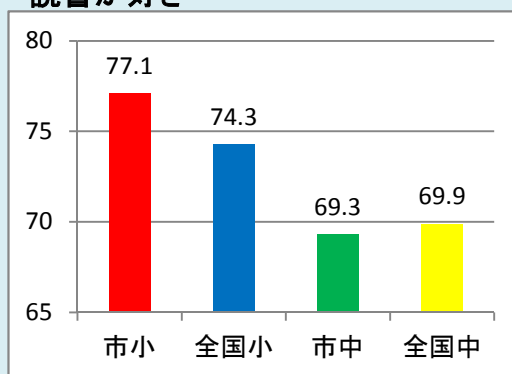
算数・数学の勉強が好き



国語の授業がよくわかる



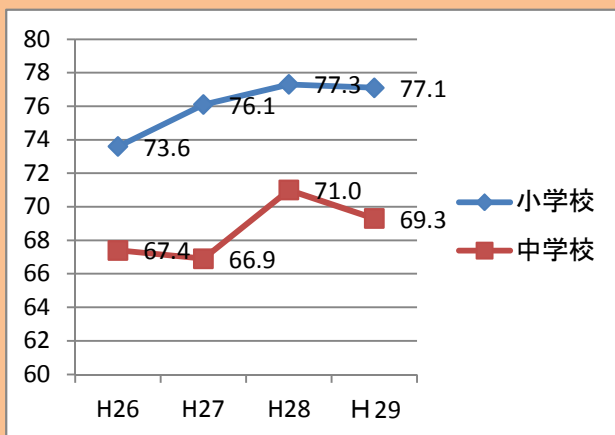
読書が好き



※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

4年間の比較

読書が好きですか



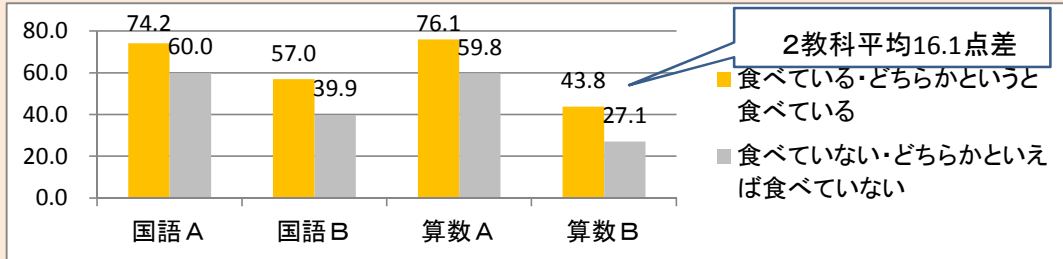
◎児童生徒の読書への関心が高いことがうかがえます。これは、朝読書の取組、学校図書館の充実によるものと考えられます。今後は、さらに、調べ学習や自主学習における、学校図書館や市立図書館の積極的な活用を図っていく必要があります。

※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

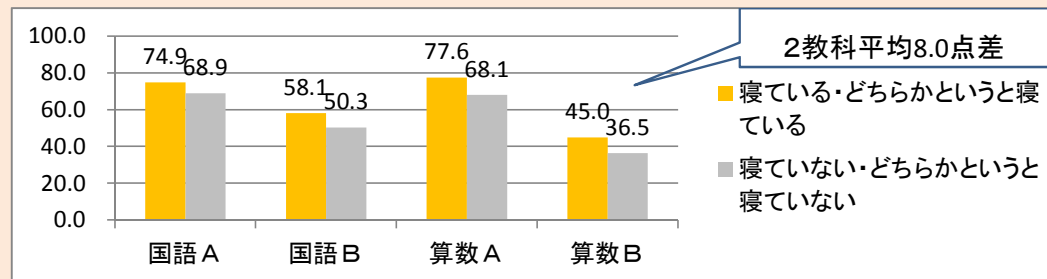
教科に関する調査との関係（小学校）

○生活習慣は学習成果と密接に関連していることがわかります。特にゲームは家庭内で約束・時間を決めて遊ぶことが大切です。

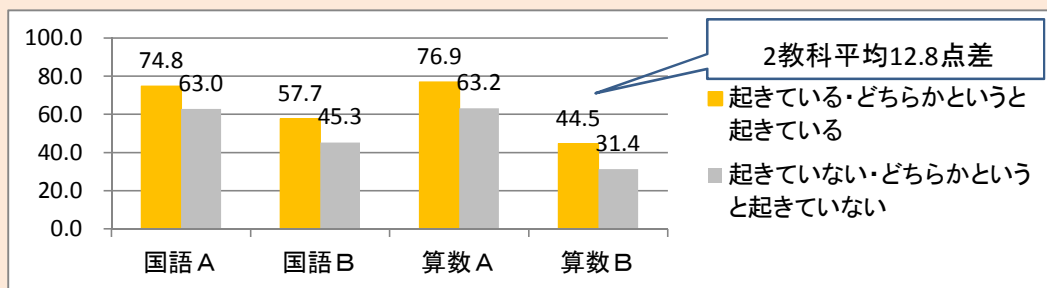
「朝食を毎日食べている」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



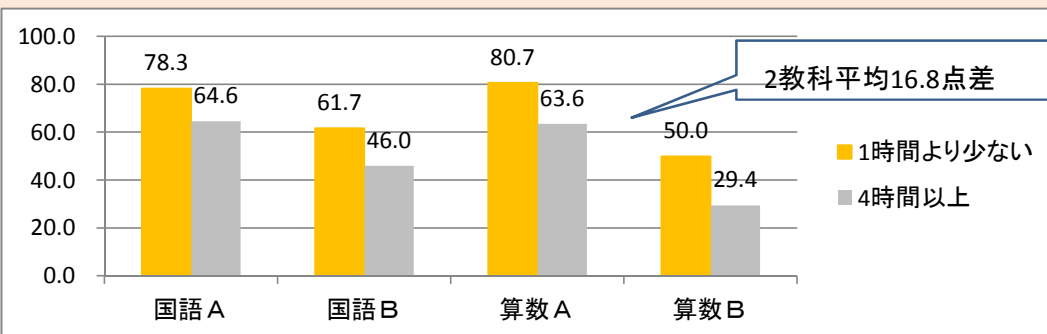
「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



「普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか」という質問と平均正答率との関係

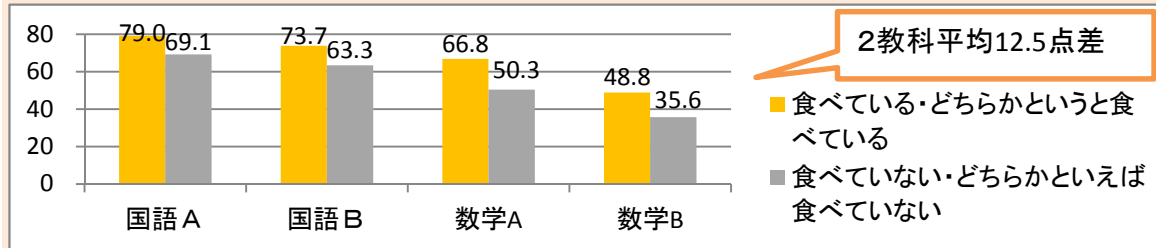


教科に関する調査との関係（中学校）

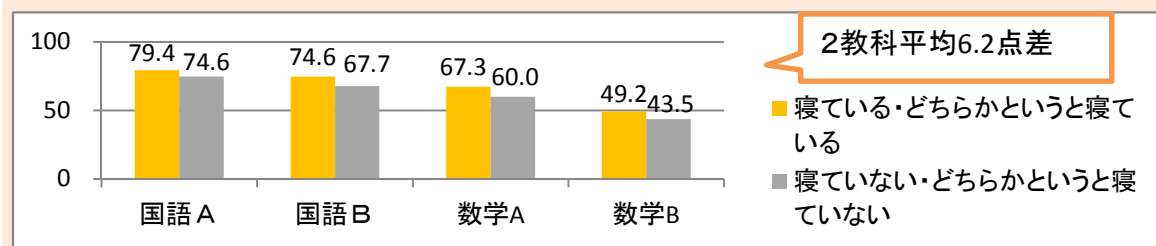
○基本的な生活習慣と学習成果の間には、例外なく、密接な関係があることがわかります。

◇「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化や、ケータイ・スマホの利用時間のルール作りなどには、家庭の理解や協力が不可欠です。

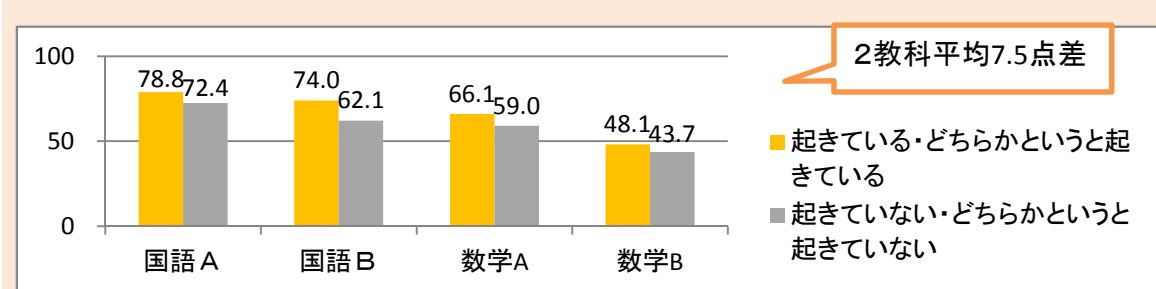
「朝食を毎日食べている」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



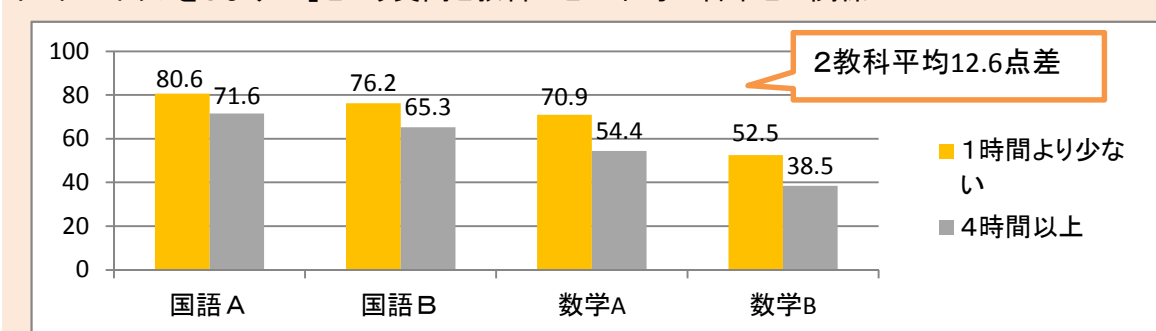
「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



「普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



**テレビ、ゲーム、携帯電話・スマートフォンは、
時間とルールを決めて使いましょう。**

携帯電話等を所持する児童生徒は、年々増加しています。
情報モラル等についても家族で話し合いましょう。

家庭学習は時間を決めて、毎日行いましょう。

宿題（予習・復習）を中心に、計画的に取り組み
ましょう。

授業参観や学校の行事に参加しましょう。

子どもの頑張る姿を見て、たくさんほめましょう。

地域の方々と顔が見える「つながり」を作りましょう。

地域の行事等に関心を持ち、家族で進んで参加しましょう。

**ご協力を
お願いします！**

